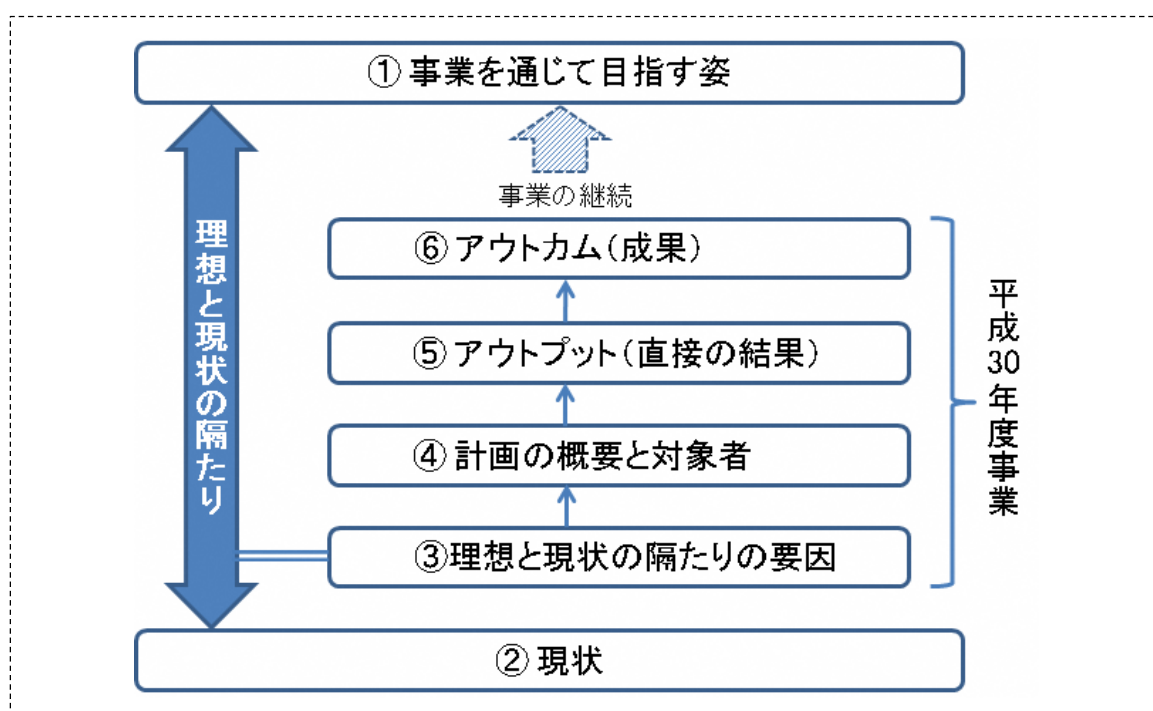


事業計画書

事業名	ハートフルスポーツの集い
団体名	NPO法人スポーツライフ '91天城

記入する項目の関係図

次の図は、この事業計画書の各項目の関係を示したものです。以下、この図を意識しながら、各項目に記入する内容を検討してください。



1 目指す姿

事業を通じて目指す姿や、事業を実施する目的はどのようなものですか。「地域や社会、人のどんな問題を解決し、どのような状態にしたいのか」を具体的に記入してください。

この事業は、主に障害者がスポーツを日常化・生活化することを目的としています。障害者と高齢者や児童生徒が同じクラブで、同じコートで、同じルールで、一緒にプレーするクラブの設立を目指します。

また、障害者施設職員・障害者に関係する人・地域スポーツ関係者の方々に、障害者が気軽にスポーツを楽しむ姿を見ていただき、多くのスポーツ種目の中から、それぞれに適したスポーツを、それぞれが持ち帰り、それぞれが障害者のスポーツ活動を行ってほしいと考えています。

オリンピックは国民の目をスポーツに向けさせます。この時こそ、全ての国民がスポーツに親しむ絶好の機会です。そこで、一般の人がイメージする『力行のスポーツ』（勝つ、硬い、汚い、キツイ、厳しい、危険、苦しい、臭い、ケガ、稽古、根気、根性）ではなく、だれもが気軽に楽しめる『ア行のスポーツ』（遊び、明るい、愛情、安全、生き生き、ウキウキ、嬉しい、笑顔、面白い）の存在を知ってほしいと考えました。

誰もが気軽に楽しめるスポーツを普及することで、スポーツ基本法が目的とする、国民の3分の1が日常的・継続的にスポーツをする社会が実現します。

可能ならば『ハ～トフルスポ～ツの集い』の通年開催を希望します。

要望があれば、積極的に出前教室・講座を実施します。

行政においては、『障害者のスポーツ』の必要性を認識し、貸出可能な用具の整備ができることを期待します。

同時に、障害者・高齢者のスポーツ指導者の養成を図り、また、障害者専用体育館が整備されることを期待します。

最後に、倉敷市全域で障害者・高齢者がいつまでもスポーツに親しむことのできる環境を整えば、多くの高齢者が生きがいをもって日常生活を送り、健やかな老い（PPK = ピンピンころり）を迎える『住み良いまちくらしき』が実現します。

それはまた、これから増加する高齢者医療費の削減に大きな効果を発揮します。

2 現状

上記 1 の目指す姿と比べて、現在はどのような状況にありますか。

倉敷市(全国)では、全くと言っていいほど日常的に、障害者のスポーツ・レクリエーション活動は行われていません。(年数回のイベントくらい)
また、全国に 115 か所、県下では、岡山市に 1 か所ある障害者専用体育館は倉敷市にはありません。
障害者のスポーツを推進している組織・団体も耳にしていません。
いわゆる、『障害者スポーツ』が少数の人たちで限られた場所で行われているのが現状です。

3 目指す姿と現状の隔たりの要因

上記 1 と 2 の隔たりを生み出している主な原因はどのようなものと考えますか。

障害者が気軽に楽しめるスポーツの存在が理解されていない。
障害者のスポーツを市民(国民)が目にする機会は、パラリンピックなどで行われる競技種目であり、当事業で実施する(紹介する)スポーツではありません
また、障害者・高齢者施設で行われている遊びが障害者のスポーツ活動とされています。
障害者・高齢者の教育機関において『障害者のスポーツ』教育・指導者養成はほとんど行われていません。

4 計画の概要と対象者(平成 30 年度)

上記 3 で挙げた要因を取り除くため、どのような人を対象に、どのような活動を実施しますか。150 字以内で簡潔にまとめてください(計画の詳細は下記 7 に記入してください)

地域で暮らす障害者・高齢者・児童生徒ならび障害者施設職員・障害者関係団体に関わる人・地域スポーツ関係者を対象とします。
障害者・高齢者・児童がともに楽しめるスポーツを紹介し、障害者・高齢者・児童が同じコートで同じルールでスタッフと一緒にスポーツを体験していただきます。

アウトプット（直接の結果）とアウトカム（成果）について

アウトプットとは 事業の直接の結果であり、事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスが提供されたかをいいます。

アウトカムとは 事業の成果であり、アウトプットが地域や社会、人にもたらす変化や効果をいいます。事業はこのアウトカムを生み出せるように計画します。

アウトプットとアウトカムの関係

事業を実施すると、まず、
というアウトプットが生じ、次にその成果として、
というアウトカムが生じる関係にあります。

事業実施 アウトプット アウトカム

アウトプットとアウトカムの例

事業名	活動	アウトプット	アウトカム
学習支援事業	学習会の開催	月 4 回、各回 20 名参加	参加者の学習意欲の向上
就労支援事業	冊子作成・配布	1 千冊作成、800 人に配布	就労に必要な知識の習得
保護者支援事業	居場所の運営	週 2 回、各回 15 名参加	育児の負担感の緩和
移動支援事業	高齢者の送迎	週 2 回、各回 5 名利用	移動手段の選択肢の増加

5 アウトプット（直接の結果）

平成 30 年度の事業を通じて、どれだけの人に対し、どのようなサービスを提供しますか。

障害のある倉敷市民に広報・チラシ・ポスターで参加を呼び掛ける。
過去の参加者に要項・チラシを郵送して、周辺の人にも参加を呼び掛けていただく。
関係団体に要項・チラシを持参して呼びかけを依頼する。
くらしき健康福祉プラザ体育館でだれでも楽しめるスポーツを体験していただく。

アウトプットを測る指標と数値目標を記入してください。

指標	現状の数値	事業実施後の数値目標
自宅にいる障害者の参加	3～6 人	10 人以上 実数(延人数ではありません)
施設に所属する障害者の参加	23～26 人	30 人～ "
自宅にいる高齢者の参加	20～25 人	30 人～ "
児童・生徒	20～25 人	30 人～ "
関係団体の関係者	12 人～15 人	25 人～ "

事業実施後の数値目標は、どのような方法で測りますか。

参加者名簿にて把握します。

6 アウトカム（成果）

上記 5 のアウトプットが、平成 30 年度中に、地域や社会、人にもたらす変化や効果はどのようなものですか。

- * 倉敷市において障害者のスポーツ活動の萌芽を促します。
- * 高齢者のスポーツ活動のバリエーションが広がります。
以上は参加者からの口コミで、クラブに指導依頼が届くようになりました。
(障害者施設・サロン活動)
- * 施設・関係団体において障害者・高齢者のスポーツ活動のバリエーションが広がります。(クラブにイベントの参加依頼)
- * 試合で勝利を目指すことで、脳の活性化を促し、認知症の進行を遅らせる効果があります。
- * 障害者や高齢者の生きがいとなります。
- * 医療費の削減が可能となります。(スポーツ障害はほとんどありません。)
- * 障害者・高齢者・児童生徒がともに活動するクラブの設立を目指す動きが加速します。
(それぞれが足らざるところをカバーします。)

7 計画の詳細

(1) 具体的な内容

内容, 対象者, 実施期間, 実施場所, ねらいなど, できるだけ明確に記入してください。

1 . 実施するスポーツ

カローリング、スマイルボウリング、シャッフルボード、クロリティー、クップ、スカットボール、卓球バレー、デッキスティックゲーム、室内ペタンク、ディスコン、ラダーゲッター、バスケットピンポン、スイートテニス、バウンドテニス、バウンスボール、ソフトバレーボール、ふらば～るバレー、アップダウン、マンカラ、キャッチボール、空き缶ボウリング、その他。(クラブでは約40種目を所有)

参加者の状況に合わせて、適宜種目を変更することがあります。

2 . 対象者

障害者(視覚障害者を除く(軽度の方は可)及び補助者・高齢者・児童生徒

障害者・高齢者関係団体の関係者、地域スポーツの指導者

3 . 実施期間及び時間

6月～9月(期日未定) 13時30分～15時30分

日曜日・土曜日 = 6日間 平日2日間(8月・9月)

4 . 実施場所

くらしき健康福祉プラザ体育館

5 . 実施方法

1日に複数種目(5～8)を会場に準備。各種目にスタッフを配する。

参加者は自分に適した種目を楽しむ。

チーム競技ができる人は参加者でチームを作り試合を楽しむ = スタッフはその方向に誘導 = 試合をすることで楽しみが増す = 競争心が芽生える(脳が活性化する。生きがい生まれる)

6 . カローリング親善交流大会

八～トフルスポ～ツの集いの参加者を中心にカローリングの試合を楽しむ。

参加料500円。

順位をつけ表彰を行う。参加賞。賞品(全員)。

7 . 出前教室・講座

アフターホローとして、出前教室・講座を周知する。

用具のみの貸し出しは原則行わない = 使用方法に精通しない人が取り扱おうと事故・用具損傷の危険がある。(用具はいずれもかなり高価)

(2) スケジュール (準備 ~ 実施 ~ 報告)

<p>4 月</p>	<p>要項・チラシ・ポスターの作製 要項・チラシ・ポスターを関係機関団体への配布 = 積極的に新規参加者の開拓を目指す。 過去の参加者へ要項・チラシを郵送。</p>
<p>5 月</p>	<p>事業の PR 活動 = マスコミ等 用具の整備、消耗品の購入、スコアカードの印刷 種目概要書の作製(会場で参加者に配布) 各種関係団体へ後援申請 岡山県障害者スポーツ大会開催会場にて要項・チラシ配付 スタッフトレーニングの開始</p>
<p>6 月</p>	<p>スタッフの所管種目の決定・スタッフミーティング 第 1 日・第 2 日開催(土曜日・日曜日) スタッフ反省会</p>
<p>7 月</p>	<p>第 3 日・第 4 日開催 スタッフ反省会 岡山県障害者スポーツ協会主催のスポーツ教室開催(受託事業) ポスター掲示 参加者に要項・チラシを配布</p>
<p>8 月</p>	<p>第 5 日・第 6 日・第 7 日開催(日曜日× 2、平日) スタッフ反省会</p>
<p>9 月</p>	<p>第 8 日開催(平日) カローリング親善交流大会開催(別途日程確保) 反省会 今後の障害者・高齢者のスポーツ振興を検討 実施</p>

(3) 実施体制

上記(1)の計画を実施するにあたり、実際に取り組む団体会員を記入してください。また、人件費を支払う予定の団体会員には、人件費欄に「有」を記入してください。

氏名	事業に有効な資格や経験	人件費
葭野浩道	障害者スポーツ指導者、スポーツリーダー、その他	有
和田和子	障害者スポーツ指導者、バウンドテニス指導者	有
真鍋恵美子	障害者スポーツ指導者	有
三村順二	カローリング、ラダーゲッター、ソフトバレーボール	無
中島操	カローリング、ラダーゲッター	無
星島美穂子	カローリング、ラダーゲッター	無
鳥山紀昭	カローリング、ラダーゲッター	無
大水青児	カローリング	無
田代喜久枝	カローリング、バウンドテニス	無
秋山忠雄	バウンドテニス	無
10名を超える場合は、外 名としてください		外 6～8名

(4) 受益者負担 事業の財源確保のため、可能な限り参加費や受講料などを徴収してください。

ア 徴収する(: カローリング親善交流大会参加費 500 円を徴収する。) _____

イ 徴収しない(理由: _____)

収支予算書

1 収入の部

科目	内訳	金額(円) ²	積算根拠
受益者負担	参加費	21,000	@500 × 42人 = 21000-
会費からの繰入		109,000	
その他	県レク	10,000	対象外用具購入費
市補助金		270,000	
収入合計		410,000	(支出合計と一致)

2 支出の部

科目	内訳	金額(円) ²	積算根拠
人件費(会員) ¹	指導	33,000	@900 × 2時間 × 6回 × 3人 = 32400-
交通費(会員) ¹		0	
消耗品費	カー用紙 文具 インカートリッジ、USB ポイント ジェット 卓球パレー ハンドテニス フケットニス テニススティック ライナー お茶	269,000	(A3 5000枚) 32800- (ファイル・表彰状・模造紙など) 20000- インク(@7179 × 4個) 28716- USB 5000- 6枚入り1箱 8748- P-7(@3402 × 24個) 81648- ボール(@1458 × 5箱) 7290- ボール(@195 × 20個) 3900- ボール(@2334 × 2箱) 4668 ディスク(赤・黄各4個) 16000- (@1920 × 25本) 48000- (@75 × 20人 × 8日) 12000-
印刷製本費	要項(2種類) チラシ(2種類) ポスター	15,000	コピー、印刷
通信運搬費	フジ・要項郵送料	11,000	@92 × 110通 = 10120-
保険料	傷害保険	9,000	
使用料・賃借料	軽トラリース料	25,000	(@5000 × 5日)
対象経費計		362,000	
参加賞		13,000	飲料(@150 × 42本) 6300- ボールペン(@150 × 42本) 6300-
賞品		25,000	
その他		10,000	スタッフ昼食(@800 × 8人) など
対象外経費計		48,000	
支出合計		410,000	(収入合計と一致)

1: 会員に支払う人件費と交通費の合算額は、対象経費計の1割を上限とする。

2: 金額欄は切り上げて千円単位で記入してください。